

ホームレス者 歯科相談報告

近年、新聞・テレビで貧困・格差社会、ホームレス者の報道がなされています。福岡市では、ホームレス者は393名(2010年1月現在)と、多くの方が職や家を失っている現状があります。

衣食住の基本的な生活が安定していないホームレス者の口の状態や健康はどうでしょうか。自立につながる健康福祉で、私たちができることを一緒に考えていきましょう。

ホームレス者の口の健康は？

福岡市のホームレス者の口の中は、
いろいろな困り事がいっぱいです。



治療していない歯が多数のケース

痛い! 腫れる...
眠れない...
口臭がする...
歯がグラグラする...



前歯がないケース

見かけが悪い...
しゃべれない...

空気もれる...
聞きとりにくい...



ほとんどの歯が抜けてしまったケース

栄養失調...
消化不良...
噛めない...
食べられない...
丸のみしないといけない...
元気がでない...

炊き出しの食事

炊き出し食は、材料を細かく刻んであります。



細かく刻まれたらっきょう

ホームレス者は噛めない人が
多いので、カレーの付け合わせの
らっきょうやたくわんは、細かく
みじん切りにしています。

(提供:NPO法人美野島めぐみの家)

歯や口に関する困りごと

(代表的なものを、問診票よりそのまま抜粋)

痛い

- ・ごきごきいたむ
- ・冷たい水がしみる、痛みがあって噛めない

歯がなくて困っている

- ・歯がほしい、ほとんど噛めない状態
- ・話すことが難しい、歯がないので空気もれる

治療に行けない

- ・ホームレスになって、歯科医院にいけなくなってから悪化した
- ・お金がないから、歯科は受けられない
- ・右下奥歯をベンチで自分で抜いた
- ・歯が折れてセメダインでつけてたが、またとれたので捨てた
- ・保険証がないので、歯医者にはいけない

